

東久留米市立生涯学習センター 令和7年度実績報告書

令和7年4月～令和8年3月

令和8年4月

JN共同事業体

(株)JTBコミュニケーションデザイン
野村不動産パートナーズ(株)

目 次

1. 管理運営状況報告

- (1) 概況
- (2) 施設管理報告
- (3) 事故報告
- (4) 運営体制
- (5) その他
 - ① 利用者懇談会
 - ② モニタリング
 - ③ 学習室開放
 - ④ 職場体験受入
 - ⑤ 職業講話

2. 施設の利用状況報告

- (1) 各種年間統計
 - ① 施設別利用状況
 - ② 施設別利用状況 詳細1（集会学習室等の午後区分昨年度比較）
 - ③ 施設別利用状況 詳細2（曜日別利用人数）
 - ④ 生涯学習活動の情報収集・提供について

3. 自主事業実施報告

- (1) センター全体公演実施報告
- (2) ホール公演実施報告
- (3) 生涯学習事業実施報告

4. 収支報告

1. 管理運営状況報告

(1) 概況

令和7年度は、施設開館40周年という節目の年として、これまでの歩みを踏まえつつ、地域とのつながりを一層深化させた一年となりました。施設利用者数は107,970名となり、前年度(107,022名)と比較して約1,000名の増加となりました。コロナ後の利用水準が着実に定着し、月ごとの増減はあるものの、年間を通じて安定した運営を維持しました。特にホール利用においては一定規模の催事が継続的に実施され、集会学習室においても日常的な学習活動やサークル利用が堅調に推移するなど、施設全体としてバランスの取れた運営が図られました。

自主事業においては、開館40周年記念事業を中心に、多様な世代に向けた事業展開を行いました。「まろにえ祭り」をはじめとした地域連携事業では、震災復興支援の文脈を継承しながら、地域団体・来場者とのつながりを強化した結果、参加団体は58団体にのぼり、当館が地域の交流拠点として果たす役割を改めて示す機会となりました。また、講演会やコンサート等の文化事業に加え、プログラミング講座など新たな学びの機会を創出し、生涯学習の裾野拡大にも取り組みました。

また、漢字検定の準会場としての取り組みは、施設利用の在り方に新たな変化をもたらしました。地域で受検できる環境を整備したことにより、これまで来館機会の少なかった層の利用が促進され、特に平日夜間帯の利用活性化につながりました。加えて、こどもから大人まで幅広い世代が「学び直し」やスキル向上を目的に来館するなど、利用目的の多様化が進み、生涯学習拠点としての機能強化に寄与する取り組みとなりました。

市民参加型事業については、継続的に各種事業を実施し、地域住民同士の交流機会の確保に努めました。一方で、事業全体のバランスや優先順位の観点から、今後に向けた運営手法の見直しや内容の精査が課題として認識しております。

施設運営面では、設備の老朽化への対応と安全管理の徹底を継続的に実施しました。日常点検の強化や迅速な不具合対応に加え、施設管理を担う野村不動産パートナーズ株式会社との連携のもと、専門的な知見を活かした保守点検および予防保全に取り組みました。消防設備をはじめとする法令対応についても適切に是正を行い、突発的な不具合の未然防止と安定した施設運営の両立を図っています。これにより、利用者が安心して利用できる環境の維持に努めました。

また、利用環境の向上とあわせて、収益性の向上およびDXの推進にも取り組みました。チャージスポットの導入に伴うデジタルサイネージの活用により、館内情報の発信力を強化するとともに、広告媒体としての活用可能性を含めた新たな価値創出を図りました。さらに、アイスクリーム自動販売機の設置により、来館者の滞在満足度向上と付加価値の創出の実現に寄与できたと考えます。

加えて、健康診断会場としての活用により新たな利用ニーズを取り込み、約65万円の収益を確保するとともに、日常的な運用改善や省エネルギーの取り組みにより、光熱費についても約119万円の削減を実現しました。これらの取り組みは、収益確保とコスト抑制の両面から施設運営の安定化に寄与するものとなっています。

受付業務においては、iPadおよび新レジを導入し、手続きの簡素化と待ち時間の短縮を図るとともに、業務の標準化・効率化を推進しました。これにより、職員の負担軽減とサービス品質の向上を両立し、持続可能な運営体制の強化につなげています。これらの取り組みは、単なる設備更新にとどまらず、収益構造の強化とデジタル技術を活用した運営基盤の高度化を図るものであり、今後の施設運営の方向性を示す重要な施策となりました。

利用者アンケートを通じて寄せられた意見からは、利用ニーズの多様化や施設環境への期待の高まりが見られ予約の利便性向上や備品・設備の改善等に対する要望が引き続き寄せられています。これらの声を踏まえ、利用者視点に立った環境整備とサービス向上に継続して取り組む必要があると捉えています。

一方で、利用者層の変化が進む中、新規利用の創出や若年層の取り込み、既存利用者の満足度向上に向けたさらなる工夫が求められています。また、施設利用の公平性と利便性の両立、持続可能な運営体制の構築についても重要な課題として認識しております。

令和8年度に向けては、40周年事業を通じて構築した地域・関係機関とのネットワークを活かし、さらなる連携の強化を図るとともに、社会教育の視点を踏まえた事業展開を推進してまいります。引き続き、市民一人ひとりの学びとつながりを支える拠点として、質の高い施設運営に努めてまいります。

1. 管理運営状況報告

(2) 施設管理報告

【維持管理業務実績表】

	項目	実施回数	区分
1	舞台設備操作及び管理業務	毎日	舞台
2	ホール電動椅子(RCS)保守点検業務	年1回	舞台
3	舞台機構設備保守点検業務	年4回	舞台
4	舞台音響設備保守点検業務	年1回	舞台
5	舞台照明設備保守点検業務	年2回	舞台
6	日常清掃業務	毎日	衛生
7	定期清掃業務(床面)	年6回	衛生
8	定期清掃業務(ガラス)	年3回	衛生
9	定期清掃業務(換気扇)	年1回	衛生
10	定期清掃業務(照明器具)	年1回	衛生
11	空気環境測定業務	年6回	衛生
12	飲料水水質検査業務	年2回	衛生
13	残留塩素測定業務	毎日	衛生
14	貯水槽清掃業務	年1回	衛生
15	排水槽清掃業務	年3回	衛生
16	昆虫ねずみ等防除業務	年12回	衛生
17	エレベーター保守点検業務	年12回	建築
18	自動ドア保守点検業務	年4回	建築
19	自動ドア(車椅子使用者用便房) 保守点検業務	年2回	建築
20	特定建築物定期調査報告業務	年1回	建築
21	建築設備定期検報告業務	年1回	建築

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実施状況											○		
実施状況			○			○			○			○	
実施状況				○									
実施状況					○					○			
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実施状況		○		○		○		○		○		○	
実施状況		○				○				○			
実施状況								○					
実施状況								○					
実施状況		○		○		○		○		○		○	
実施状況			○						○				
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実施状況							○						
実施状況		○				○				○			
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実施状況	○			○			○			○			
実施状況				○						○			
実施状況								○					
実施状況								○					

1. 管理運営状況報告

(2) 施設管理報告

【維持管理業務実績表】

	項目	実施回数	区分
22	冷温水発生機保守点検業務	年5回	空調
23	冷却塔点検業務	稼働月	空調
24	空調機点検業務	年2回	空調
25	密閉式膨張タンク保守点検業務	年1回	空調
26	冷却塔薬注洗浄業務	年1回	空調
27	冷却塔レジオネラ属菌水質検査業務	年1回	衛生
28	ガス冷暖房機保守点検業務	年1回	空調
29	ガス冷暖房フィルター清掃業務	年4回	空調
30	消防用設備等保守点検業務	年2回	消防
31	防火対象物点検業務	年1回	消防
32	自家用電気工作物の保安全管理業務	年6回	電気
33	機械警備業務	毎日	警備
34	一般・産業廃棄物処理業務	毎月2回	廃棄物
35	ピアノ保守点検業務	年2回	楽器
36	陶芸窯保守点検業務	年1回	その他
37	空調機中央監視装置点検業務	年1回	電気
38	緑地維持管理業務	年6回	その他
39	防火設備定期検査業務	年1回	建築
40	自家発電設備負荷運転試験業務	年1回	消防
41	施設巡回点検業務	年12回	—

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
実施状況	○				○		○				○	○	
実施状況	○	○	○	○	○	○	○						
実施状況			○						○				
実施状況			○										
実施状況					○								
実施状況					○								
実施状況			○										
実施状況		○				○			○			○	
実施状況			○						○				
実施状況									○				
実施状況		○		○		○		○		○		○	
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実施状況	○	○											
実施状況							○						
実施状況								○					ホール4月 音楽室5月
実施状況		○	○		○		○		○		○		
実施状況			○										
実施状況								○					
実施状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

1. 管理運営状況報告

(2) 施設管理報告

【各種作業(修繕・美装・その他)実績表】

番号	実施月	件名
1	7月	冷却塔Vベルト交換(緊急対応)
2	7月	汚水槽フロートスイッチ交換作業
3	8月	自動ドア部品交換作業
4	9月	陶芸窯不具合箇所調査
5	10月	GHP-3集会学習室(1)・(2)系統 不具合調査
6	12月	集会学習室3扉 滑車交換
7	1月	消火水槽ボールタップ交換作業
8	2月	ケヤキ剪定工事
9	2月	舞台機構設備バックアップバッテリー交換
10	3月	非常灯バッテリー交換
11	3月	倉庫前外灯LED更新作業
12	3月	ガス漏れ検知器ヘッド交換作業

作業理由	区分
Vベルトの摩耗により冷却塔から異音が発生したため、Vベルトの交換を実施。	熱源設備性能の修復と維持
フロートONスイッチが故障し作動しなくなったため、フロートスイッチの交換を実施。	衛生設備性能の修復と維持
正面入口自動ドアで部品不具合により動作不良が発生したため、センサー部分の交換を実施。	建築設備性能の修復と維持
陶芸窯に付属している電磁ポンプの1台が故障していることが判明したため、交換を実施。	陶芸窯性能の修復と維持
集会学習室(1)・(2)の空調機で異常コードが表示され運転できない不具合が発生。不具合調査の結果、室外機のドライヤーフィルターとオイル戻し配管の接合部から冷媒が漏れていることが判明。該当箇所の部品交換を実施。	空調設備性能の修復と維持
学習室3扉の滑車のゴムが経年劣化により、円形を保てずに角が出来ている状態。一部、滑車ゴムを取り除き仮処置。新品の滑車と交換を実施。	建築設備性能の修復と維持
地下1階 機械室の消火水槽内のボールタップで止水不良が発生したため、ボールタップの交換を実施。	消防設備性能の修復と維持
図書館とセンター間のケヤキに腐食により倒木の可能性があるため、剪定を実施。	その他
PLCメモリバックアップバッテリー交換時期のため、交換を実施。	舞台設備の予防保全
建築設備定期検査で非常灯不点灯の指摘が上がったため、バッテリーの交換を実施。	電気設備の修復と維持
強風により手前の照明カバーが破損。雨天時に漏電等の可能性があるため、取り外して端末処置実施。不点灯箇所も併せてLED照明へ交換を実施。	電気設備の修復と維持
消防設備点検で指摘のあったガス漏れ検知器ヘッドの交換を実施。	消防設備の予防保全

1. 管理運営状況報告

(3) 事故報告

件数	1件
■料理室ガスホース焼損(火災)	
【発生日時】	2025年5月13日(火)16時45分 (鎮火時刻:2025年5月13日(火)16時51分)
【発生場所】	東久留米市立生涯学習センター 料理室(講師用調理台ガスホース)
【事故状況】	長時間火力を最大にしたままの状態、利用者が16時50分に鍋を持ち上げた際、ガスホースが焦げていることに気付いた。煙や炎は確認されず、発見者本人も火災との認識はなかった。煙・炎ともに発生なし。延焼無し。
【対応】	通報日時:2025年5月14日(水)16時38分 生涯学習センター防火管理者(施設長)による119番通報。消防署による現場確認と火災状況の再現。及び当日関係者(施設勤務者、利用団体)への聞き取り。 本件は2025年5月13日の火災として記録された。 ■2025年5月20日(金)に消防による立入検査が行われ、違反指摘票の発行あり。 ①防火管理業務不適・自衛消防等に対する改善【消防署5/20確認済み】 ②指導事項 ガステーブルの火災予防対策 ③対策後の査察 指導事項の改善としてガスコンロを1口コンロへ更新。再度査察を受け完了。

1. 管理運営状況報告

(4) 運営体制

令和8年3月31日現在

施設長 常勤1名(JTBコミュニケーションデザイン所属)

- ・全体業務統括
- ・個人情報管理
- ・生涯学習センターにおける施設貸出業務、事業実施業務のマネジメント
- ・東久留米市との連絡調整業務 等

副施設長 常勤1名(JTBコミュニケーションデザイン所属)

- ・施設長業務の補佐、不在時業務代行
- ・広報業務
- ・総務・経理業務 他

事業担当 常勤1名(JTBコミュニケーションデザイン所属)

- ・ホール事業、各種教室講座の企画運営実施 等

サービス(受付)担当 常勤1名 (JTBコミュニケーションデザイン所属)

- ・生涯学習センターにおける施設貸出、料金徴収、各種統計資料作成 等

サービス(受付)担当 非常勤10名 (JTBコミュニケーションデザイン所属)

- ・生涯学習センターにおける施設貸出、料金徴収 等

施設担当(維持管理責任者) 巡回1名(野村不動産パートナーズ所属)

- ・保守点検統括、修繕管理、施設維持管理業務 等

施設担当(維持管理担当)巡回1名 (野村不動産パートナーズ所属)

- ・保守点検、施設維持管理業務 等

舞台担当 常勤2名 (野村不動産パートナーズ所属)

- ・舞台操作(舞台機構、基本照明、音響)、
舞台保守点検統括業務 等

清掃担当 非常勤3名 (野村不動産パートナーズ所属)

- ・日常清掃、ペーパー・水石鹼補充 等

令和6年度に引き続き、「運営担当者」として「事業担当」「サービス(受付)担当」「施設担当」をそれぞれ配置。全業務が一体となった運営体制(マルチタスク方式)を継続実施。

1. 管理運営状況報告

(5) その他

① 利用者懇談会

「生涯学習センター利用者懇談会設置要綱」に基づき、選任された懇談会委員にて、今年度2回開催しました。

・委員名簿

	区分	氏名	職業・所属団体
1	学識経験者		自由学園最高学部教授
2			日本社会事業大学名誉教授
3	利用者代表 (五十音順)		市民
4			市民
5			市民
6	関係行政機関職員		教育委員会 教育部 生涯学習課長
7	指定管理者 (事務局)		生涯学習センター ((株)JTBコミュニケーションデザイン)
8			生涯学習センター (野村不動産パートナーズ(株))

(任期: 令和7年8月1日～令和9年7月31日)

・開催日程及び内容

回	開催日	場所	内容
1	8月18日(月) 午後7時～	生涯学習 センター 集会学習室1	① 報告(指定管理者より) ・令和6年度 実績報告 ・令和7年度現況報告及び今後の予定 運営・自主事業について 施設維持管理について ② 自由討論 ・駐車場縮小の影響について ・パネルの老朽化について ・集会学習室1・2の有効活用について
2	3月24日(火) 午後7時～	生涯学習 センター 集会学習室4	① 報告(指定管理者より) ・令和7年度 現況報告 センター利用統計 ・令和7年度 現況報告 運営・自主事業 ・令和7年度 現況報告 施設維持管理 ・令和8年度 運営・自主事業計画(案) ・令和8年度 修繕工事他計画(案) ・令和7年度利用者アンケート集計結果 ② 自由討論 ・8年度計画自主事業への意見交換 ・不登校のこどもの居場所について ・漢字検定準会場としての新規利用について ・まろにえホール通信の掲載内容について ・新設駐車場について

1. 管理運営状況報告

(6) その他

② モニタリング

・利用者アンケートを年1回実施しました。

実施時期	回答数	アンケート内容
2026年 1月5日(月) ～2月5日(木)	総数 37件	これまでの利用実態に加え、利用者皆様の要望、意見を認識・検討し、施設運営に反映させるため本アンケートを実施。 WEBアンケートにて実施を行い。アンケートのデジタル化を推進し、今後幅広いチャネル（HP、SNS等）で効率のよい収集や、分析ツールと連動した多角的な分析軸により利用者傾向、施設の改善事項の把握を目指す。 Q1よく利用する時間帯を一つだけお答えください。 Q2よく利用する曜日を一つだけお答えください。 Q3当日ご利用になった部屋をお答えください。 Q4主な利用目的を一つだけお答えください。 Q5あなた（または所属する団体）の主な活動内容をお答えください Q6利用頻度をお答えください。 Q7あなたのお住まい（または団体の主な活動拠点）をお答えください。 Q8あなたの年代をお選びください。 Q9あなたの職業をお選びください。 Q10あなたの性別をお答えください。 Q11各項目について、あなたが普段施設を利用する際にどの程度重要と思いますか。 Q12各項目について、今回施設を利用した際の満足度をお選びください。 Q13満足度に関するご意見、その他施設へのご要望がありましたらご記入ください。 Q14施設の情報をどの媒体で確認されていますか。（複数選択可） Q15生涯学習センターに期待すること（複数選択可）

・その他、自主事業の実施時に、当該事業の内容及び今後の希望についてアンケートを必ず行い、利用者ニーズの把握と事業の評価をするためデータを収集しています。

1. 管理運営状況報告

(6) その他

③ 夏の学習室開放、冬の学習室開放、(新規)春の学習室開放
夏休みおよび冬休み期間中、一部の集会学習室を開放。
小学生から大人の方まで自主学習の場として利用していただきました。

事業名	開催期間	開催時間	参加者
夏の学習室開放	7月19日(土)から 8月31日(日)	①9:00～12:00 ②12:40～15:30 ③15:50～18:00	184名
冬の学習室開放	12月26日(金)から 令和8年1月7日(水) ※12月29日(月)から1月4日 (日)は休館日	①9:00～12:00 ②12:40～15:30 ③15:50～18:00	14名
春の学習室開放	3月26日(木)から 4月5日(日)	①9:00～12:00 ②12:40～15:30 ③15:50～18:00	9名 ※3月は5名

④ インターンシップ・職場体験受入
様々な職業があることや、今日の社会が分業によって相互に支えあって成り立ち、
すべての職業が社会の役に立っていることを学んでもらう目的で、大学生・中学生
の職場体験を受け入れました。

	学校名	受入期間	生徒数
1	ヤマザキ動物看護大学	8月14日(木) ～16日(土)3日間	4名
2	東久留米市立大門中学校	10/15(水) ～17(金)の3日間	2名
3	東久留米市立中央中学校	10/28(火) ～30(木)の3日間	2名

⑤ 職業講話
中学1年生を対象に、次年次での職場体験事前学習として職業講話の依頼があり
「施設管理者」としての講話を行いました。

事業名	学校名	開催時間	生徒数
職業講話	東久留米市立中央中学校	3月5日(木) 5・6校時 ①13:15～14:25 ①14:30～15:15	24名

2. 施設の利用状況報告

(1) 各種年間統計

① 施設別利用状況(開館日数:346日)

施設名	午前		午後(1・2)		夜間		合計		利用 可能 コマ 数	利 用 率
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
ホール	138	14462	165	15,986	130	9,988	433	40,436	1,038	41.7%
ホール(フラット)	115	1921	77	1,260	173	2,993	365	6,174		35.2%
①ホール・フラット計	253	16,383	242	17,246	303	12,981	798	46,610	1,038	76.9%
集会学習室1	101	1,464	193	2,362	59	801	353	4,627	353	100.0%
集会学習室2	271	2,872	478	4,420	92	1,177	841	8,469	1,384	60.8%
集会学習室3	277	2,315	485	4,024	127	1,092	889	7,431	1,384	64.2%
集会学習室4	273	2,857	493	5,048	71	1,025	837	8,930	1,384	60.5%
集会学習室5	273	2,052	483	3,467	107	846	863	6,365	1,384	62.4%
創作室	252	1,629	371	2,031	24	183	647	3,843	1,384	46.7%
音楽室	255	2,592	454	4,455	274	3,641	983	10,688	1,384	71.0%
料理室	103	735	180	1,541	46	585	329	2,861	1,384	23.8%
和室	288	2,294	396	3,191	57	391	741	5,876	1,384	53.5%
保育室	112	599	170	708	44	159	326	1,466	－	R6 1,219名 +247名
②集会学習室等計	2,205	19,409	3,703	31,247	901	9,900	6,809	60,556	11,425	56.7%
合計(①+②)	2,458	35,792	3,945	48,493	1,204	22,881	7,607	107,166	12,463	58.4%
印刷室							331	552	－	－
陶芸窯							54	252	－	－
施設合計							7,992	107,970	12,463	64.1%
1日平均							23.1	312.1	－	－
開館日数							346			－
利用可能コマ数							12,463			－
前年度							7,912	107,022	－	63.5%
前年度比							80	948	－	0.6%

※時間区分のない印刷室・陶芸窯、及び単独利用不可の保育室は、利用率の算出及び利用可能コマ数から除外

2. 施設の利用状況報告

(1) 各種年間統計

② 施設別利用状況 詳細1(集会学習室等の午後区分昨年度比較)

施設名	昨年度				令和7年度				令和7年度計	
	午後1		午後2		午後1		午後2			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
集会学習室1	98	1,334	85	1,116	101	1,311	92	1,051	193	2,362
集会学習室2	289	2,868	185	1,718	311	2,773	167	1,647	478	4,420
集会学習室3	301	2,362	197	1,509	290	2,375	195	1,649	485	4,024
集会学習室4	293	3,006	179	1,939	307	3,225	186	1,823	493	5,048
集会学習室5	304	2,278	166	1,299	280	2,071	203	1,396	483	3,467
創作室	267	1,502	92	654	276	1,486	95	545	371	2,031
音楽室	303	3,281	194	1,918	286	3,075	168	1,380	454	4,455
料理室	111	728	68	614	103	704	77	837	180	1,541
和室	285	1,904	155	1,280	243	1,849	153	1,342	396	3,191
合計	2,251	19,263	1,321	12,047	2,197	18,869	1,336	11,670	3,533	30,539
昨年度との比較(増減)									-39	-771

2. 施設の利用状況報告

(1) 各種年間統計

③ 施設別利用状況 詳細2(曜日別利用人数)

	月	火	水	木	金	土	日	計
ホー ル	2,773	2,150	2,818	2,507	3,955	12,919	13,314	40,436
ホール(フラット)	270	1,571	1,081	744	588	888	1,032	6,174
集会学習室1	493	256	659	520	442	1,161	1,096	4,627
集会学習室2	853	989	1,357	1,118	1,144	1,485	1,523	8,469
集会学習室3	788	734	1,157	1,114	1,174	1,288	1,176	7,431
集会学習室4	1,393	940	1,226	1,079	994	1,754	1,544	8,930
集会学習室5	535	850	1,029	791	883	1,138	1,139	6,365
創作室	262	399	799	677	421	731	554	3,843
音楽室	698	2,279	1,569	1,204	1,045	2,381	1,512	10,688
料理室	206	982	247	118	370	513	425	2,861
和室	631	1,193	693	621	605	1,123	1,010	5,876
保育室	136	101	168	47	96	507	411	1,466
印刷室	47	76	111	87	81	64	86	552
陶芸窯	42	26	83	10	56	29	6	252
合 計	9,127	12,546	12,997	10,637	11,854	25,981	24,828	107,970
開館日数	41	50	50	51	51	52	51	346
1週平均	223	251	260	209	232	500	487	312

④ 生涯学習活動の情報収集・提供について

年間合計	市内 生涯学習	市外 生涯学習	博物館 美術館	カルチャーセンター オープンカレッジ	公用	その他	合計
件数	1,137	499	56	6	88	9	1,795

(1) センター全体公演実施報告

ジャンル	提案内容	月日	時間	会場	公演名
全館 イベント	センター 全館事業	7月27日(日)	10:00~15:00 開会式典 9:50~	全館	東日本大震災・能登半島地震被災地 復興支援チャリティーイベント まろにえ祭り2025

(2) ホール公演実施報告

ジャンル	提案内容	月日	時間	会場	公演名
ポピュラー・ 歌謡	市民協働型	4月11日(金)	14:00開演	ホール	THEカルテットの 昭和歌謡コンサート
音楽 (ポピュ ラー)	親子で 楽しむ 音楽会	5月31日(土)	14:00開演	ホール	《0歳から入場可能♪》 まろにえぴよぴよこんさと

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
2011年の東日本大震災以降、毎年開催している復興支援チャリティイベントであり、今年度も能登半島地震の復興支援を冠に掲げ、「東日本大震災・能登半島地震被災地復興チャリティイベント まろにえ祭り2025」として開催いたしました。 本年度は、当センター開館40周年の節目にあたり、特別版として実施。ホールを舞台としたステージパフォーマンスや、東久留米市商工会のご協力のもと、地元商店やキッチンカーの出店を通じて、地域とのつながりをより深める内容となりました。参加団体は58団体にのぼり、本イベントの趣旨に賛同いただいた市外からの出展もありました。来場者数は5,872名に達し、近年最高であった昨年度の5,165名を大きく上回る盛況ぶりとなりました。 今年度のテーマは「語り継ぐともにつながるまちへ」とし、各出展団体には「次世代に伝えたい防災の知恵」をテーマとしたメッセージをブース内に掲示いただきました。来館者からも『まろにえの樹』に同様のメッセージを付箋で記入・掲出いただき、参加者一人ひとりが「語り継ぐ」意義を実感できる構成となりました。 企画展としては、「東日本大震災・原子力災害伝承館」様よりお借りした現物展示／「3.11伝承ロード推進機構」様ご提供の資料展示／「いわき語り部の会」様からのメッセージ動画放映／写真展「フクシマ 立ち上がる人々―東日本大震災のその後」(写真家: 兼子義久氏)を実施しました。全体テーマとしては、震災後に立ち上がり、力強く生きる人々の姿に焦点をあて、福島の実態と希望を見つめ直す機会を創出しました。 来場者アンケートでは、「お祭りですが、自然災害としっかり向き合う姿勢が感じられました」「東日本大震災を忘れない、というコンセプトがはっきりと感じ取れたとても良いイベントでした。津波漂流物の展示では涙も涙が溢れました。何気ない日常が宿の一つ一つの物が無言で伝えてくる無念さ。ひるがえって、そこから立ち直っていく人のけなげさも感じました」といった声も寄せられ、来場者の心に深く響く学習の場にもなったことがうかがえます。 チャリティイベントとしては、各階に募金箱を設置し、また出展団体からの寄付を募ることで、合計132,948円の義援金が集まりました。これを、内閣府政府窓口および東久留米市能登半島地震義援金窓口に、それぞれ66,474円ずつお届けいたしました。	条件なし	入場無料	出演・出店者数 58団体 474名 来場者数計 5,872名

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
今年度より、ユニット名を「歌声カルテット」から「THEカルテット」へ変更し、自由席から指定席に変更してから1回目のコンサート。開場前の待機時間と長い列が解消され、急いで席を確保する必要がなくなり、入退場ともに落ち着いていました。 終演後行った次回開催のチケット先行販売では過去最高の123席の販売数となりました。感想では『『涙そうそう』や『千の風になって』は故人を思い出して思わず泣いてしまった』『今回は平成の曲もあり楽しかった』『初めて来ましたが、おふたりの歌声がとてもよく、スクリーンに歌詞が出るのも分かりやすくてとても良かったです。次もまた来ます。』などのお声をいただきました。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名	全席自由 一般前売 2,500円 当日 3,000円	販売数 381枚 (センター販売分) 入場者数 421名
ベビーカーのまま親子で一緒に楽しめるコンサート。好評の「手作り楽器をつくろうワークショップ」を今年も開催し、9曲目の「情熱大陸」を、プロの演奏・うたに乗せて一緒に参加者もてづくり楽器で演奏を楽しみました。演者の場内演奏練り歩きではプロの楽器を間近に見て触れたり、打楽器にあわせて手拍子をして盛り上がり、アンコールでは舞台にあがってみんなでダンスを踊ったりと盛りだくさんのプログラムでした。参加者からは「子どもに本物の音楽を聴かせる事ができてよかったです」「2回目でした。今年もとっても楽しかったです！」「毎年来ています。年々、レベルが上がり多彩な内容で楽しみにしています」「今年で3回目です。今回も曲のアレンジが素晴らしく、大人も大満足でした」といった感想が寄せられ、毎年楽しみににしているリピーターの方が多くいらっやいました。	全席自由 親子 定員200名	全席自由 おとな 1200円 0歳～小学生 600円	販売数 大人36枚 小人36枚 (計72枚) 入場者数 大人36名 小人35名 (計71名)

3. 自主事業実施報告

(2) ホール公演実施報告

ジャンル	提案内容	月日	時間	会場	公演名
ポピュラー・歌謡	市民協働型	7月17日(木)	14:00開演	ホール	THEカルテットの昭和歌謡コンサート
音楽 (クラシック)	クラシック	9月28日(日)	14:00開演	ホール	上野耕平・三浦一馬デュオ・コンサート featuring高橋優介
クラシック	市民協働型	10月1日(水)	14:00開演	ホール	THEカルテットの昭和歌謡コンサート
ミュージカル	親子向け ステージ	11月30日(土)	14:00開演	ホール	ミュージカル「眠れる森の美女」

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
THEカルテットによる、懐かしのメロディーを歌う昭和歌謡コンサート。 終演後行った次回開催のチケット先行販売は、今回より主催の株式会社マイソングエンタテインメントに委託し、特に混乱もなく実施いたしました。 感想では「『涙そうそう』や『千の風になって』は故人を思い出して思わず泣いてしまった」「今回は平成の曲もあり楽しかった」「初めて来ましたが、おふたりの歌声がとてもよく、スクリーンに歌詞が出るのも分かりやすくとても良かったです。次もまた来ます。」などのお声をいただきました。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名	全席自由 前売 2,500円 当日 3,000円	販売数 376枚 (センター販売数) 入場者数 418名
バンドネオンとサクソとピアノのトリオで、前半はソロ、後半はトリオでの演奏でした。 サクソの上野耕平はメディアへの露出も多く、三浦一馬は直近での公演も多かったため、テレビ・ラジオや会場で本人を知って興味を持たれた市民の方が多くいらっしゃいました。 軽快なMCも好評で、コメントでは「演奏だけでなく、トークも楽しくてまたトリオで企画してください」というお声を多くいただきました。アンコールのタンゴではバリトンサクソの低音の迫力や繊細なバンドネオンの強弱ある音に来場者からは「最高でした」「来てよかった。またやってほしい」などとても好評でした。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名	一般前売 3,500円 当日 4,000円	販売数 344枚 入場者数 311名
今回は、前半がTHEカルテットの2人、後半はゲストの童謡歌手を迎えて3人でのステージとなりました。 今回は選曲が特に好評で、アンケートでも多くコメントをいただきました。特に「一本の鉛筆」に対してのコメントが多く、初めて聞いた方や当時を思い出して涙した方など様々でした。 終演後行った次回開催のチケット先行販売については、前回より主催の株式会社マイソングエンタテインメントが実施しており、休憩時・終演後の2回にわたり販売し、前回は上回る162枚でした。 感想では「お二人のMCに和ませていただきました」「当時を思い出し、思わず泣いてしまいました。」「スクリーンに歌詞が流れるので、聴きやすく、歌詞の意味も改めて楽しめるのでとてもいいと思います。」などのお声をいただきました。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名	全席指定一般 前売 2,500円 当日券 3,000円	販売数 252枚 (センター販売分) 入場者数 401名
劇団東少によるミュージカル「眠れる森の美女」。公演前にはバックステージツアーを実施、30名の親子と共に舞台監督からステージの見所などの話を伺い、実際にステージに上がって大道具を間近で見学したり楽屋を除いた後は2階席からサウンドチェックの様子を見学しました。こどもも大人も楽しめる内容となっており、どの親子も舞台の裏側をみてから本番をみるのを楽しみとおっしゃっていました。 本番では、バレエの要素を含んだミュージカルで「うたごえがきれいだった」「妖精がみんなかわいかった」「みどりの妖精の踊りがうまかった」と珍しく主役のお姫様より妖精たちの方が人気の方でした。 0歳から観劇可能な公演で、3歳未満の乳幼児の来場もおおくありましたが、始まってからとても落ち着いていて、途中で泣き出す子や途中入退場される方もおらず、物語に集中されていました。当日券も16枚ほど出ており、朝から当日券のお問い合わせもあったことから、インフルエンザなどが流行っている中で様子見をされるご家族なども多かったようです。	全席指定 親子向け 定員500名	全席指定一般 2,800円 中学生以下 1,300円	販売数 288枚 入場者数 274名

3. 自主事業実施報告

(2) ホール公演実施報告

ジャンル	提案内容	月日	時間	会場	公演名
音楽 (ポピュラー)	市民参加型	12月20日(土)	14:00開演	ホール	まろにえ★クリスマス 竹田悠一郎ピアノコンサート
クラシック	市民協働型	1月30日(金)	14:00開演	ホール	THEカルテットの昭和歌謡コンサート
アウトリーチ	アウトリーチ	2月10日(火)	①第1公演 9:35～10:20 ②第2公演 10:45～11:30	市立第三小学校 体育館	アウトリーチコンサート
芸能 (バラエティー)	落語	2月15日(日)	14:00開演	ホール	まろにえ寄席 林家たい平・蝶花楼桃花 落語会

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
今年は開館40周年記念と冠をつけ、東久留米市出身・在住の竹田悠一郎氏によるピアノコンサートを開催。例年のコンサートを踏襲し、ファミリー向けのクリスマスコンサートとして、クラシックのほか、に映画や話題のアニメ、定番のクリスマスソングを盛り込んだバラエティ豊かなプログラムで、小さなお子さまからご年配の方まで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。公演申込者を対象に事前にリクエスト曲を募集し、応募のあった40曲以上の中から当日はアンコールを含めて7曲を演奏しました。 後半では竹田氏がトナカイに扮して「赤鼻のトナカイ」「サンタが街にやってくる」を演奏、客席からはこどもの楽しそうな声が聞こえてきました。途中、ゲストとして妹の竹田奈津穂氏が自身で編曲した「童謡メドレー」を披露。本格的な演奏を楽しみながら、クリスマスイベントとしても楽しめる竹田氏ならではのコンサートとなりました。固定ファンだけではなく、友人にすすめられて、地元出身で気になって、など初めて知る方も多く、アンケートでは「小さなこどもを連れていけるコンサートが少ない中親子で楽しむこどもにも良質な音楽を聴かせる良い機会をありがとうございます。」とのコメントもいただきました。	全席自由 0歳から 入場可 定員500名	全席自由 無料 (要整理券)	販売数 500枚 (事故席10枚含む) 入場者数 380名
前回に引き続き、前半がTHEカルテット、後半はゲストの童謡歌手を迎えて5人でのステージとなりました。 感想では「いつも素晴らしい歌声をありがとう」「おふたりの軽快なトークが楽しくて癒されます」「当時は懐かしみながら聴いております」などのお声をいただきました。 本公演は11月の発売以後、12月中旬頃の新聞折込をきっかけにお申込みが増えたことから、ご年配の方対象の場合は紙媒体が広報ツールとしてかなり有効であり、当日券も含めると販売枚数は全体の94%と好調でした。あわせて、今回の先行販売も前回よりも増して171枚とリピーターの方に多くお買い求めいただきました。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名	全席指定 一般前売 2,500円 当日券 3,000円	販売数 286枚 (センター販売分) 入場者数 472名
第三小学校体育館にて、第1公演(全1年生対象)、第2公演(全2年生対象)を演奏を行いました。 プロの演奏集団「プラスエクシードトウキョウ」による、サクソ・パーカッション・ピアノのそれぞれの楽器の魅力を伝えられるように、また事前に学校にヒアリングし児童での流行りの音楽や授業内容に合わせて編成されたプログラムでした。演奏の合間には楽器のルーツに関するクイズを行うなど、演奏を聴くだけではなく、楽器の魅力を学ぶこともでき、またパンフレットに掲載した「みんなで楽しむためのコンサートマナー」を守りながら、どちらの公演も終始手拍子とハミングが絶えず、演者と観客の一体感が生まれたコンサートとなった。学校からは「プロの迫力ある生演奏に加え、コンサートマナーをこどもたちが勉強できとても貴重な機会だった。」、生徒からは「アンコール曲をプレゼントされて嬉しかった」といった声が寄せられました。校長先生より、また是非来年も来てほしいとお声がけいただきました。	市内小学校	無料	入場者数 ①98名 ②95名
毎年恒例となっている落語会。今年度は人気番組「笑点」メンバーの林家たい平と2022年に真打昇進をはたした蝶花楼桃花の二人による落語会を開催。 発売から1ヶ月弱の1月11日に全席完売(事故席除く)し、当日も入場率96%で満員御礼となりました。公演では桃花師匠が「桃太郎」と南京玉すだれで場内を沸かせ、たい平師匠は古典落語の「長短」で噺だけでなく細かい動作で魅せていました。秩父出身のたい平師匠は沿線人気も高く、小学生からご年配まで幅広いファンの方をはじめ、若い年齢層の方(10~30代)にも多くご来場いただくきっかけとなりました。落語をきくのは初めてという方も多く、アンケートでは今回の公演をきっかけに古典芸能に興味を持ったというコメントが多々ありました。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名	全席指定 一般前売 3800円 当日 4300円	販売数 496名 入場者数 477名

3. 自主事業実施報告

(2) ホール公演実施報告

ジャンル	提案内容	月日	時間	会場	公演名
ポピュラー・歌謡	ポピュラー	2月21日(日)	15:30開演	ホール	海援隊トーク&ライブ2026
音楽 (クラシック)	市民参加型	3月7日(土)	14:00開演	ホール	第18回 みんなのクラシックコンサート ～開館40周年記念特別公演～
音楽 (クラシック)	市民参加型	3月20日(金・祝)	14:00開演	ホール	木山裕策 講演会&ミニコンサート 人生100年時代を前向きに生きるヒント ～夢が自分を大きくする～
全館 イベント	市民参加型	3月29日(日)	10:00～15:30	全館	まろにえサークルフェスタ

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
結成から54年をむかえるフォークグループ「海援隊」の公演でした。チケットは発売後1ヶ月で完売するほどの人気で、当日の入場率も99%と過去最高を記録し大盛況となりました。都内近郊だけではなく、関西圏など遠方からの来場もあり、当日は東久留米市商工会の協力を得て地産産のはちみつやジャム、菓子類などの販売も実施しました。 トークをメインに歌を添えるかたちの公演で、歌は往年の名曲から最近の曲などバラエティに富んだプログラムでした。トークはメディアでもコメンテーターとして活躍する武田鉄矢を中心に、若いころの話や曲にまつわるエピソードなどを展開し、会場を沸かせていました。 客層は年配層だけではなく20～30代でうちわをもった熱心なファンの姿も多く見受けられ、アンケートでは「親子でできました」「金八先生をみてファンになりました」トークがとても楽しかったです。」「懐かしい曲と楽しいトークで大満足です。また来てください」といったコメントをいただきました。	全席指定 一般 未就学児 入場不可 定員500名 ※PA席18席	一般前売 6900円 当日 7400円	販売数472名 (PA・事故席を除く) 入場者数 464名
さらにえコンサートクラブ企画の新人発掘クラシックコンサート。18回目の今年は、生涯学習センター開館40周年記念公演と題し、東久留米市演奏家協会の方のみで構成。 ピアノ、声楽、ヴァイオリンなどのメジャーな楽器から声楽二重唱、マリンバとサクスのデュオなど中々みられない楽器まで、様々な演奏で来場者を楽しませました。 プログラムは、聴きなじみのある曲から少しコアなクラシック曲までバラエティに富んだ内容でしたが、アンケートでは「もう少し誰でも知っている曲があるとよかった」とのご意見もありました。アンケートでは、ほとんどの方から「素晴らしかった」「地域に密着していて技あり、親しみやすい、参加しやすい」ととても充実していて満足です」「子連れで参加できるクラシックコンサートはなかなかないので貴重な機会をありがとうございます。」とお声を頂きました。昨年3月に逝去されたまろにえコンサートクラブのカウ氏への追悼文をプログラムの裏表紙に掲載しました。	全席自由 0歳から 入場可 定員500名	全席自由 無料 (要整理券)	整理券配布 700枚 入場者数 306名
生涯学習センター開館40周年記念事業の一環として、東久留米市在住の歌手・木山裕策氏の講演会とミニコンサートを実施。東久留米市在住の様々な才能をもつ方々によるコラボレーションイベントとなった本公演では、都内だけでなく埼玉、群馬、静岡、山梨などの関東近郊より、10～80代まで幅広い年齢の方々にご参加いただきました。 前半は「人生100年時代を前向きに生きるヒント～夢が自分を大きくする～」をテーマとして講演。がんを克服するまでの闘病生活、歌手デビューから会社員と歌手の両立など木山氏の実体験を元に、「失敗しても、過去のプロセスが自分を成長させている」という言葉で失敗を恐れず前向きにチャレンジする大切さなどをお話しいただきました。軽快かつ諸所で笑いを誘うトーク力で「小学生の子も飽きることなく聞いていた」「とても聞きやすくてわかりやすかった」「生きる希望を見つけた」といったコメントを多くいただき、来場者の皆さまが自身を振り返り、どんな時でも失敗を前向きにとらえてチャレンジしていくことのきっかけとなったようです。 後半は、同じく市内出身・在住のピアニスト・竹田悠一郎氏を迎えてミニコンサートを開催。未来への希望を歌う曲をメインとしたプログラムで、アンコールでは市内の児童合唱団「そよかせ」のこども達とデビュー曲「home」を歌唱。最後は、開館40周年記念事業のラストにふさわしく、富田市長にご登壇いただきお言葉と花束贈呈を行いました。	全席自由 どなたでも	全席自由 おとな 1,000円 小学生以下 500円	販売数483枚 (PJ用・事故席を除く) 入場者数 458名
「やりたいこと探し」「生きがい探し」「仲間づくり」をしたい個人の方と、生涯学習センターで日々活動しているサークルとのリアルマッチングの場として3回目の開催。出展はバラエティに富んだ様々なジャンルで、今年初参加のサークルを含めて8団体が参加しました。サークルフェスタでは場内を自由に見学でき、活動サークルのメンバーとの交流を通じて活動の雰囲気や体験できるよう、1Fロビー全域に出展ブースを設置。各ブースでは活動内容の紹介や、作品を展示。陶芸サークルではじゃんけんをして勝った方に陶芸作品をプレゼントする企画で来場者と触れ合っていました。当日は富田市長にも足をお運びいただき、陶芸ブースでのじゃんけんや情報ブース、各展示を見学して楽しんでいただきました。舞台では3団体は日ごろの成果を発表。来場者は、格式高いと感じるオペラやあまりなじみのない詩吟を気軽に楽しみ、吹奏楽の演奏に耳を傾けていました。 オープニングでは開館40周年にあわせて前施設長も駆け付け、現施設長とのトークを展開。エンディングでは各参加団体へのエンディングインタビューが行われ、参加者からはまた来年もやりたい、というお声もいただき、やりましょと最後は一本締めで締めました。 初回のテーマ「一歩踏み出す」、第2回目のテーマ「つながる・ひろがる～地元でわくわく体験！～」としまして、第3回のテーマは参加団体で話し合って決めた今年のテーマは「いくつかからでも挑戦 ここに集えみんな友達 まろにえで出来る あんなことこんなこと」。参加者ミーティングでのアイデア出しにより参加団体の皆さまで決定しました。一歩を踏み出し、体験し、そして挑戦としたこのテーマを次回にもつなげていきたいと思います。 今回は出展団体の募集や開催の告知が遅れ、告知～実施までのスパンが短かったことが出展団体の減少などに影響していると考えております。次回の開催時には早めのアクションやセンター利用団体に積極的にアプローチしていくことが課題と捉え、広報などを前広にすすめていくよう計画を立てて実践いたします。	条件なし	無料	出展者数 53名 参加者数 103名

3. 自主事業実施報告

(3) 生涯学習事業実施報告

提案内容	月日	時間	会場	講座名
こども向け 講座	年12回			<u>放課後講座</u>
	①4月23日(水)			①4月放課後講座 「手作りこいのぼりをつくろう」
	②5月28日(水)			②5月放課後講座 「ソルトペイントで絵を描こう」
	③6月25日(水)			③6月放課後講座 「万華鏡をつくろう」
	④7月27日(日)	①～③ ⑥～⑫ 16:00開講	①～③ ⑤～⑫ 創作室	④7月放課後講座特別版 「和太鼓ワークショップ」
	⑤8月20日(水)	④ 10:00開講	④ 地下ロビー	⑤8月放課後講座 「スライムをつくろう」
	⑥9月24日(水)			⑥9月放課後講座 「ペットボトルで水中エレベーターをつくろう」
	⑦10月15日(水)	⑤ 14:00開講		⑦10月放課後講座 「落ち葉でカラフルしおりをつくろう」
	⑧11月26日(水)			⑧11月放課後講座 「チェロってどんな楽器？」
	⑨12月24日(水)			⑨12月放課後講座 「お正月を飾ろう♪てづくり絵馬」
	⑩1月28日(水)			⑩1月放課後講座 「節分飾りをつくろう」
	⑪2月25日(水)			⑪2月放課後講座 「ペットボトルのふたでキーホルダーをつくらう」
	⑫3月25日(水)			⑫3月放課後講座 「春色のセンサリーボトルをつくろう」

3. 自主事業実施報告

(3) 生涯学習事業実施報告

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
月1回小学生～中学生向けに放課後の時間帯に実施する講座です。毎回対象学年ごとにテーマを決め、自然・科学・遊び・ITなど、単発の講座の他、継続して参加してもらえるシリーズ講座になります。 ①4月の放課後講座はこどもの日に合わせて折り紙で鯉のぼりを作りました。 参加は兄妹3組だったので、上の子が下の子に教えながら一緒に鯉のぼりを折る様子がみられ、折り紙の組み合わせや土台となる紙コップに装飾をするなどの個性がみられました。 感想では「おりがみを選んでいっておったことが楽しかった」「こい顔をかくのが楽しかった」などの声をいただきました。 ②5月の放課後講座は、ボンドで描いた絵の上に塩を振りつけ、絵具で色をつけ楽しむソルトペイントにチャレンジしました。初めにやり方をレクチャーする中で、絵が隠れるくらいに塩を山盛りに振り、紙を傾けるとそれらが落ちてボンドの部分だけが浮き上がる様を見て「おおー」と歓声があがり、盛り上がる中でスタートしました。 文字を描く子、背景を描く子、イラストを描く子と様々な色のグラデーションを楽しむ子もいました。アンケートでは「すごく楽しかった。時間が短かったのがもっと長くやりたい」「色をつけるのが楽しかった」といったコメントをいただきました。 ③6月の放課後講座は、廃材となる予定だったキッチンペーパーの芯を使って、万華鏡をつくりました。 参加した子ども達は特にビーズやラメを選んで入れるのが楽しかったようで、どの色のどんなビーズを入れたらどんな模様が見えるのか、考えながら試行錯誤しながら洗濯のりを足したりラメを足したりと個性的な作品が多くできました。 アンケートでは「ハハのおたんじょうびプレゼントにする」「はじめてやったので楽しかった」といったコメントをいただき、満足度の高い講座となりました。 ④7月の放課後講座は特別版として、まろにえ祭り2025内で和太鼓ワークショップを実施しました。センター利用団体に協力いただき、午前中に地下フロア全体を使って、4組のグループに分かれてワークショップを実施。熱中症対策としてスポーツクーラー2台を付近に設置しました。午後にはその成果をまろにえ祭り2025ホールパフォーマンスステージで披露しました。法被を着た多世代の方が横一列に並び、音をとりながらリズムよく太鼓の演奏をお楽しみいただきました。 ⑤8月の放課後講座はスライム作りを行いました。夏休みを利用して新しい参加者を取り込むため、事前申込ではなく、当日受付を行いました。当日に見かてて急遽参加した方もいらっしゃいました。ひとり2～3個を作成し、色を変えたり固さを変えたり、その触り心地やのり具合に驚いていました。アンケートでは「気軽に参加できてよかった」「夏休みの自由研究にぴったりで楽しかった」「色をつけたり固さを自分で好きにできるのが楽しかった」とのコメントをいただきました。 ⑥9月の放課後講座は、科学の実験も兼ねて、水を入れたペットボトルに力を加えて浮沈子（ふちんし）が沈んだり浮かんたりする装置をつくり、なぜそうなるのかを学びました。 ペットボトルの中の水や浮沈子の魚のタレピンに色を付けて、個性豊かな装置ができました。そこで力の入れ具合やタレピンによって浮き沈みのスピードが違ったりするのはなんでだろうという疑問から、参加者にいろいろと考えてもらいました。また、作る過程でもタレピンに顔を書いたりペットボトルの水に着色したりと楽しながら制作しました。感想では「またやりたい」「ペットボトルを押すと沈むのが不思議だった」との声を多くいただきました。 ⑦10月の放課後講座は、カラーボードと落ち葉（代用：折り紙）でしおりを作りました。今月は大門中学校より職場体験中の中学生2名にもスタッフとして参加していただき、事業運営や講座実施までの流れなどを学んでから実際に体験していただきました。 カラーボードの上に並べた草木や折り紙にアイロンを押し当て圧縮し、パンチで穴を開けてモールで持ち手をつける工程のうち、中学生には参加者とのコミュニケーションや記録用の写真撮影のほか、最後の仕上げとなるアイロンでの圧縮作業を協力して担当していただきました。 アンケートでは「折り紙を並べてデザインを考えるのが楽しかった」「アイロンを押し当てると薄くなるのがおもしろかった」とのコメントをいただき、カラーボードを○や△の形に切ったり折り紙で葉っぱを作ったりと個性豊かなしおりができました。 ⑧11月の放課後講座は、市民講師として、今月は市内在住のチェロ奏者・足立成礼（あだちせいれい）氏にチェロという楽器について理解を深める体験ワークショップを実施していただきました。 参加者は小学生～中学生まで幅広く、ほとんどがチェロに触った事がないという参加者でした。初めに「人生のメロゴーランド（ハウルの動く城より）」を聴いてチェロの出す音を体験しました。次に実際に分解パーツに触れて、何かにどこでどう使われているか、どのような素材が使われているかを学びました。チェロのハード部分について学んだあとは、実際にピアノに合わせて音を出す「演奏」を体験しました。優しい音や力強い音、上手い音がでなくてもノリで演奏してみたりと様々な楽しんでいただきました。 アンケートでは「あんな目の前で演奏を聴けるとは思わなかったので感動した」「うまく弾けなかったけど楽しかった」「またやってみたい。今度はいろんな楽器をやってみたい」などチェロや音楽そのものに対する興味を刺激し、意欲を引き出すよいワークショップになりました。講師も1年半ほど前に関西より東久留米に越えてきて、「まだまだ地域で活動したことがなかったのでもっとも機会となった。今後もこのような地域活動を通して演奏の場を広げていきたい」とコメントを頂きました。 ⑨12月の放課後講座は、和柄の折り紙とカラー画用紙で、絵馬を手作りしました。折り紙で絵馬の形や細く切った折り紙で結びを作るところが難しかったようで、みな苦戦していました。絵馬には、来年の干支やお正月をイメージした絵を描いたり「（クリスマス）ツリーに飾る」といってクリスマスカラーの絵馬に欲しいものを書いている参加者もいました。アンケートでは、「折り紙を折るのが楽しかった」とのコメントが複数みられました。 ⑩1月の放課後講座では節分飾りと題し、ガチャのカプセルと紙コップで起き上がりこぼしを作りました。 頭と胴体となる紙コップの色を選び、一概に鬼といいつつも、怖い鬼をつくる子もいれば妖精のようなかわいらしい鬼を作る子もあり、様々でした。 紙コップを半分に切ることに苦戦したり、曲面に顔を描いたりすることに苦戦しつつ、起き上がりこぼしにシールやマスキングテープで飾りをつけることが一番楽しかったようでした。 少人数での開催となりましたがその分、ひとりひとりのコミュニケーション時間が多く、今回の講座を知ったきっかけを聞くと「お母さんがスマホで…」ということで、SNSやホームページでの情報拡散が小学生の保護者世代には効果的ということがわかりました。 ⑪2月の放課後講座は、ペットボトルのキャップをチップ状に刻み、キーホルダーをつくりました。 白、赤、黄、緑、青、黒のチップから好きな色を選んで塊をつくり、上からアイロンで押し溶かしてひとつの板状にしました。思い通りに隣の色が交じり合った物もあれば、全然ちがうという物もあり納得いかずにもう一つ再挑戦でつくる子もいました。今回は予想のできない色の混じり方を楽しんだり、いびつな形を成型して思い思いのキーホルダーをつくることに夢中になっていましたが、少なくなった材料を「これ、少ないけど使っちゃっていいですか？」「いいよ！と分け合ったりこれから2つ目つくる人は終りの時間決まってるからがんばってね」と声をかけあったりして、とても協調性のあることも違っていました。 ⑫3月の放課後講座では、ペットボトルにラメやビーズなどと洗濯のりを入れて、中身がゆっくり動く様子を眺めて楽しむ「センサリーボトル」をつくりました。 大小2本のペットボトルを準備し、大きなビーズをゴロゴロ入れたり小さな星やハートの形をしたビーズを入れたり同じ系統の色でまとめた個性豊かな作品ができました。 キラキラ動く中身を観察することで気持ちを持ち帰らせ、集中力や追視能力を養う知育玩具としても知られており、出来上がった作品をじっと眺めている子どもが多く、「いろいろなビーズを入れるのが楽しかった」「花びらがゆっくり動いているのがきれい」というコメントをいただき、友達と交換している参加者もいました。	小中学生	無料 ④のみ500円	①申込数 6名 参加者数 6名 ②申込数 11名 参加者数 11名 ③申込数 9名 参加者数 9名 ④申込数 36名 参加者数 32名 ⑤申込数 1名 参加者数 9名 ⑥申込数 9名 参加者数 9名 ⑦申込数 5名 参加者数 5名 ⑧申込数 5名 参加者数 5名 (付添4名) ⑨申込数 4名 参加者数 4名 ⑩申込数 3名 参加者数 3名 ⑪申込数 7名 参加者数 6名 ⑫申込数 10名 参加者数 9名

3. 自主事業実施報告

(3) 生涯学習事業実施報告

提案内容	月日	時間	会場	講座名
大人向け講座	基本編 6月9日(月) 応用編: 6月16日(月)	各2回 ① 10:00～12:00 ② 13:30～15:30	学習室1・2	スマホ講座
インクルーシブ	6月22日(日)	① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30	創作室	だれでもアート講座～こどももおとなも、みんなアーティスト!～
市民協働(提案)型講座 子ども向け 大人向け 問わず	7月20日(日)	14:00～15:30	フラット	みんなで避難所体験! 防災サバイバル

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
現代社会の生活に欠かせないスマートフォンについて、60歳以上の方を対象とした基本的な操作方法を学ぶ講座です。auショップ東久留米のショップアドバイザーを講師に迎え、android・iPhoneそれぞれのテキストをみながら、文字入力や電話のかけ方、マナーモードの設定方法や写真の取り方などを学びました。。参加者からは「とてもわかりやすかった」「個人指導してもらえるので、理解できるまで教えてくれたのでよかった」「この内容で無料なのがとても嬉しい」といったコメントをいただきました。 中央地区センターのスマホ講座のチラシを参加者に配布し、[社会福祉協議会]との広報連携を図りました。今回は同日に市内で同内容のスマートフォン講座の実施があったため、定員割れの結果となったが、一人ひとりに対してより細かいフォローが可能となりました。	60歳以上 スマホ初心者 定員 各回25名	無料	【基本編】 申込数 ①18名 ②10名 参加者数 ①16名 ②10名 【応用編】 申込数 ①17名 ②11名 参加者数 ①13名 ②9名
参加対象に制限を設けず、「だれでも」として開催した本講座は、年齢は3歳～80代までの様々な年代・性別の方が参加されました。始めは赤・青・黄色の薄めた絵の具を使い、スポイトで障子紙に垂らしながら絵の具のバランスで色が変わるのを体験していただき、その後は大きな四つ切の紙にアクリル絵の具でローラーやスポンジ、ペットボトルの蓋やヘラなどを使って絵を描きました。紙の枚数制限を設けず「好きなだけ」たくさんの絵を描いて、最後は展覧会用に額縁に入れるためにトリミングとタイトルつけを行い、展覧会は40点の作品を1週間展示しました。 参加者からは「ふざけて描いても作品となっておもしろかった」、「てきとうに絵の具をたらしただけでも『かわいい』『だい好き』というので、自己肯定感が育ったと思う」といったコメントの他、「絵筆以外の道具で絵を描くのが初めてで楽しかった」「自由にのびのびとした時間で楽しかった」という感想が複数寄せられました。展示を見に来た方からは「私も自由に絵を描いてみたい。私が学生の時は絵の具のおかわりもできないし、絵はこう描きなさいと教わり自由がなかったです。次回参加したい」、「孫の絵が飾られていると聞いて作品を見に来たが、題名も絵も素敵で驚いた。」という感想が寄せられました。	制限なし	800円	申込数 ①12名 ②12名 参加者数 ①12名 ②8名
広い空間を使ってみんなで協力して避難所をつくる体験型講座です。①避難所について学ぶ②チームごとに段ボールベッドと TENT を組み立てる③避難所を運営するシミュレーションゲーム”避難所運営ゲームHUG(ハグ)”を行いました。まずは、スライドで避難所についてを学び、参加者の中から立候補でリーダーを決めてチームを作りました。リーダー指揮のもと、段ボールベッドを組み立てて寝心地を体験したり、3種類の防災 TENT を各チームでたてました。また、避難所運営ゲームでは避難所の中でどこに配置するのかチームとして話し合う場面では、子どもが中心となって意見を出し合い話し合ってゲームを進めていました。また参加者同士の学びもありました。「明日はわが身と思いながら、とても勉強になりました。」「段ボールベッドをつくるのが楽しかった」「楽しみながら防災を学べて、とてもいい機会でした」というお声を頂きました。今回、参加できなかった方からは「年2回はやってほしい」とのお声もあり、近年各地で起こる地震や山の噴火など災害に対する市民の方々の防災意識がより高まっていました。	条件なし 定員20名	300円	申込数 20名 参加者数 21名

3. 自主事業実施報告

(3) 生涯学習事業実施報告

提案内容	月日	時間	会場	講座名
夏休み／子ども向け(親子参加型)講座	①② 8月6日(日) ③④ 8月24日(日)	①③ 10:30～12:00 ②④ 13:30～15:00	創作室	①ヘビの抜け殻バッジ作り ②野草でアートフレームを作ろう ③ザリガニ博士になろう ④化石のレプリカをつくろう
小学生以上向け講座	8月13日(水) 14日(木) 2日間の連続講座	13:00～15:00	フラット	ダブルダッチ・ワークショップ
小学生以上向け講座 インクルーシブ	8月16日(土)	14:00～15:30	学習室 1・2	東久留米から世界を目指す！ eスポーツ講座「ゲームで世界大会に挑戦しよう！」
小学生以上向け講座	9月21日(日)	①10:30～12:30 ②14:00～16:00	学習室 1・2	初心者大歓迎！！「プログラミング講座」 “自分だけの魚釣りゲームをつくろう”

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
小学生を対象に夏休みの自由研究の参考となる工作教室、自然科学教室などを行いました。今年は低学年向け(親子講座)1講座、高学年向け講座2講座を実施しました。 ①1～4年生向けの親子講座として実施しました。スライドでヘビについて学んだり、実際のヘビを見た後、ぬけがらを使ったバッジづくりに挑戦しました。参加者からは「バッジづくりが楽しかった」「バッジを作るだけでなくヘビについて学んだり実際のヘビに触れたりしてためになった。」などの声をいただきました。 ②3～6年生向けの講座として実施しました。野草や野草の種類、野草の押し草の方法を学び、いろいろな野草を思い思いにならべながらフレームアートを完成させました。「フレームにならべる時が楽しかった。」「また、来年も参加したい。」など自分で考えながら野草を並べている集中した時間がよかったです。中にはヨモギなどもあり、裏表の違いや草餅に利用されていることを学んでいただきました。 ③1～4年生向けの親子講座として実施しました。生きたザリガニをつかんで自分で水槽替わりの虫かごに移し、各自で観察しました。歩くのに使う足の本数は？足の爪は何本？といったクイズ形式で学びながら、餌を食べるときの動きやインクを使った呼吸をする場所の実験など、親子で楽しみながら観察しました。「落合川で獲ってよく遊んでいたが、今回より深く知る事が出来て良かった」、「大人も勉強になるし楽しめた」とのコメントをいただきました。 ④3～4年生向けの小学生向け講座として実施しました。本物のアンモナイトや三葉虫の化石を使って石膏でレプリカを作りました。初めに、化石に関する知識やアンモナイト・三葉虫についてを学んだ後にレプリカ作りを開始し、紙コップの中に型取り材を流し込んで化石の型を取り、そこに石膏を流し込んでレプリカを作成しました。「ほんものの化石をもらえて嬉しい」「わかりやすく教えてくれたのでうまくできた」「レプリカをつくるだけでなく化石の事もたくさん知れてよかった」とのコメントをいただきました。	①③ 小学生1～4年生 と保護者 ②④ 小学生3～6年生	①③ 500円 ②④ 1,000円	①申込数 10組20名 参加者数 10組20名 ②申込数 6名 参加者数 6名 ③申込数 10組20名 参加者数 7組14名 ④申込数 20名 参加者数 18名
毎年好評で本年度で5回目となる「ダブルダッチワークショップ」を今年も実施しました。小学校低学年、高学年で2つのチームに分かれて2日間ワークショップを行い、最後に舞台上で保護者の方に向けて発表を行いました。発表の後に、世界大会優勝経験をもつチームによるデモンストレーションもあり、参加者、保護者ともに楽しんで頂きました。ワークショップとしての学びの場だけではなく、家族での夏休みの思い出作りの場、エンターテインメントが融合した事業となりました。リピーターの参加者も多く参加者全員が「満足」と回答。「楽しかった」「来年もダブルダッチワークショップやりたい」「最初は難しいと思ったけど難しくなかった」等の声をいただきました。	①小学1～3年 定員15名 ②小学4～6年 定員15名 計30名	1,800円	販売数 小学校低学年7 校、高学年7校 参加者 14名 見学者(発表会 のみ)20名
WBSC公認「WBSC eBASEBALL™パワフルプロ野球」世界大会のグローバル予選にエントリー可能なスケジュールの講座です。バッティング練習や投球練習を行い、操作に慣れてから2人1組での対戦へと進みました。試合では、ストライクゾーンからボールに逃げる投球など実際の野球さながらの配球の工夫を学び、ただのゲームを超えた奥深さを体験することができました。講師が特別に作成して下さった「東久留米チーム」は細やかな仕掛けが盛り込まれており、参加者からは驚きと喜びの声があがっていました。インターン生4名も別テーブルで参加し、歓声や拍手で場を盛り上げてくれたことで、会場全体に一体感が生まれました。最後の講師同士の模擬試合では、高度な技術と心理戦が繰り広げられ、参加したからこそ理解できる面白さがあり、こどもたちにとって大変刺激的な締めくくりとなりました。 感想では「eスポーツは初めてでとても楽しかった」「先生たちの対戦がとても迫力があってすごかった」「もっとeスポーツをやってみたい/パワプロの世界大会に参加したい」といったお声が寄せられました。	小学生以上 定員10名	1,000円	申込数 4名 参加者数 8名 (インターン生4 名)
このプログラミング講座は、Scratchを活用して自分だけの魚釣りゲームを制作することを通じ、子どもたちに「正解は一つではない」というプログラミングの本質を体験してもらうことを目的としました。グローバル株式会社様よりご提供いただいた釣りの概要動画や実際の道具は導入プログラムとして紹介し、参加者が釣りの魅力を身近に感じられるきっかけとなりました。休憩時間には親子で道具に触れる姿が多く見られ、またダイワヤングフィッシングクラブに所属している親子もあり、釣りの活動と学びが自然に結び付けました。こどもたちはプログラムの中で背景写真を取り込んだり、魚や釣り竿の動きを工夫したりと、それぞれの個性を表現する姿が印象的であり、単なる技術習得ではなく「自分らしく表現する」ことを学ぶ機会となりました。今回の講座は、プログラミング教育と実社会の活動を結び付けた新しい学びの形であり、産官学民連携として今後にも活かせる連携が出来ました。感想としては「小さい時はよく分からなかったけど、今は分かるようになってきました(9歳)」「竜を倒すゲームを作ったのがたのしかった(8歳)」「自分の思った形にするのに動きをイメージして言葉にするのが楽しかった(40代)」といった声をいただきました。	小学生以上 親子 定員20名	無料	申込数 ①18組 ②12組 参加者数 ①18組 ②12組

3. 自主事業実施報告

(3) 生涯学習事業実施報告

提案内容	月日	時間	会場	講座名
市民協働(提案)型講座 子ども向け 大人向け 問わず	10月14日(火)	14:00～16:00	自由学園	東久留米てくてくさんぽ ～自由学園建物探訪～
一般または 親子参加 講座	11月29日(土)	① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30	創作室	クリスマスを彩るクリスマスリースをつくろう
子ども向け (親子参加型) 講座 ↓ どなたでも	2月20日(金)	17:00～18:00	学習室1・2 観察は 屋上	冬の星空を楽しもう
大人向け 講座	3月26日(木) 3月27日(金)	10:00～12:00	学習室4	スマホ基本講座

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
【スポーツ健康ウィーク東久留米2025】のプログラムの一環として実施しました。今年は「昭和100年」にあたる節目の年であり、2021年に創立100年を迎え、地域の中で長く親しまれてきた自由学園を訪問しました。建築物や学びの場実際に触れることで、地域文化財としての価値を見つめ直すことを目的としました。自由学園には、歴史的・建築的に高く評価されている建物が現存しており、市内に世界的建築があること自体が地域の大きな魅力であることを参加者の皆様と共有できました。フィールドワークを通じて、「まちの記憶」と「建築の価値」を体感しながら学ぶ機会となりました。また、見学中に参加者の皆様が撮影した写真を、生涯学習センターのロビーにて展示する写真アーカイブ企画を実施しました。企画展タイトル:「東久留米てくてくさんぽ～自由学園 建築探訪～昭和100年・光と空間の記憶 歴史を生きる建物の肌につれて」展示期間:講座終了後～10月17日(金)17時 参加者からは、「建物に入れるのはめったにない機会。またやってほしい」「建築の仕事をしている。手すりなど細部から作者の特徴を感じました。この日をとても楽しみにしていました」 歩く・見る・撮る・展示するというプロセスを通じて、参加者自身が地域を記録し、未来につなげる市民参加型のアーカイブプログラムとして成果を挙げることができました。	条件なし 定員20名	700円	申込数 20名 参加者数 19名
クリスマスに向けたリースづくりの講座を午前は親子向け、午後は一般向け(最高で81歳の方が参加)で実施しました。午後は早々に満席となり、キャンセル待ちが出るほどでした。午前も直前のSNS広報で見た方よりお申込をいただき、両時間ともに定員数での開催となりました。 午前中の親子の回では、クッキー型でねんどを型取り、ジンジャーマンや星、トナカイなどをメインにかわいらしい作品がおおくできました。特に親がリース、こどもがツリーのオーナメントなど役割を分けて作業していたり、一緒にひとつのものを作り上げるなど、様々な親子のかかわり方が垣間見えました。 午後は、チラシに「大人の方のみの参加もOKです!」と記載したことが幸いし、小学生3名と大人9名の割合で、成人した親子参加が複数組みられるなど、今までの講座とはまた違う層の方々にご参加いただきました。一般の方は特に造花の葉をあしらひ、午前とはまた違う作風がみられました。 午前では「普段はできないくさんの材料を使って親も楽しめました」「こどもがとても楽しそうでした」「自由で作品をつくるのができて楽しかった」「代金がかたがたで満足のものを作れた」とのコメントをいただきました。満足と答えた方は100%で、家で飾れるものや自由度の高い内容で「次もまたやりたい」とのお声を多数いただきました。	①小学1～3年生とその保護者 ②小学4年生以上 定員 ①8組16名 ②12名	1,000円	申込数 ①8組 ②12名 参加者数 ①8組 ②12名
毎年恒例となっている星空講座で前回「大人の一人参加はできない」というお問合せを複数いただいております。それに応えるかたちで一般の方も参加可能な形で実施しました。今回も講師には、なかのZEROプラネタリウム解説員である大樂氏を迎え、前半は冬に見える星座や太陽系の惑星に関する座学、後半は実際に屋上に上がって星空観察を行いました。先生の望遠鏡をのぞいて、その見え方などに感嘆の声がもれていました。感想では「講座に出てきた星座を実際に全部見れてよかった」「星座に日本特有の名前がついていたり、面白い話をたくさん聞くことができた」「こども向けの内容、と聞いていたがとても興味深く聞けた。大人でも楽しめた」などの声をいただきました。講座終了後も並んで先生に質問をする方が多く、今後も対象は一般にも広げて引き続き実施していきたいと思っております。	小学生及び保護者 15組30名	1組 500円	申込数18名 (別途保護者12名) 参加者数17名 (別途保護者12名)
現代社会の生活に欠かせないスマートフォンについて、60歳以上の方を対象とした基本的な操作方法を学ぶ講座。昨今のDX推進によりスマホが手放せない社会の中で、少しでも不安を取り除けるよう少人数制によって個々の疑問を解消することに重点をおいた内容となりました。 基本的な操作(電話、メール)、地図の見方と音声入力による検索、LINEの使い方と活用方法などをスマホを操作しながら実践し、特殊詐欺への対策方法などのセキュリティや応用として市や都のアプリの有効活用を応用として学びました。 受講生からは「少人数でとても良かった」「準備した質問に答えていただけて助かった」とのお声をいただきました。	60歳以上 スマホ初心者 定員各15名	無料	申込数 ①5名 ②5名 参加者数 ①3名 ②4名

3. 自主事業実施報告

(3) 生涯学習事業実施報告

提案内容	月日	時間	会場	講座名
利用者団体 との 連携事業	② 9月1日(月)～ 9月30日(火) ② 3月1日(日)～ 3月31日(火)	各団体の 活動時間	各貸室	まろにえサークル見学会
その他	2025年 10月1日(水) 9時 ～ 13日(月) 17時	9:00～22:00	ロビー	スポーツ健康ウィーク東久留米2024パネル展 「食を通じた健康づくり」
その他	2026年 1月23日(金)	■8級・9級・10級 試験時間: 18:00～18:40 (40分間) ■2級・準2級・3 級・4級・5級・6級・ 7級 試験時間: 19:00～20:00 (60分間)	学習室1・2	文部科学省後援 日本漢字能力検定(漢検) 地域開放型準会場

内容	対象	金額	参加人数 (来場者)
生涯学習活動に関心のある市民と、もっと自分たちの活動を広めたい団体を引き合わせるきっかけとしての恒例企画 ①参加団体数: 16団体(昨年度9月:18団体) 見学者数:15名(昨年度9月:7名) ②参加団体数: 18団体(昨年度3月:20団体) 見学者数:40名(昨年度3月:24名) 駅貼りポスター、館内掲示に加えて、HPやSNSで宣伝を強化しました。(SNSストーリーにも上げ、露出を上げました)参加の16団体中、見学があったのは10団体でした。(昨年9月は参加の18団体中、見学があったのは5団体)3月は文化協会の体験塾と重なった見学会があり、人数が伸びる結果となりました。	当施設利用団体/見学希望者	無料	①参加団体 16団体 見学者数 15名 ②参加団体 18団体 見学者数 40名
市の「スポーツ健康ウィーク東久留米」個別事業として、市健康増進計画の目標である「健康寿命を延伸」に繋がる7つの健康分野別取組のうち「食事」をピックアップし、「食を通じた健康づくり」をテーマにした情報提供型パネル展を行った。健康寿命のグラフ、市内85箇所の直売所紹介、内閣府KIDS BOX資料展示。本期間中はホールイベントが複数あり、視認性の高いロビーにて展開したことでより多くの方々の目に触れることが出来ました。訪れた第三小学校の生徒たちからは「野菜好き嫌い無いよ」「この場所(直売所)知ってるよ」など展示を見た感想をいただきました。	東久留米市民	無料	800名
東久留米市立生涯学習センター(まろにえホール)は、文部科学省後援【日本漢字能力検定】の「地域開放型準会場」として登録されました。ロビーや窓口で学習ツールを配架し、持ち帰りやその場で問題を解く利用者も見られました。 どなたでも受検可能で40名申込(当初の20名定員から拡大)。 試験当日は遅刻・欠席・棄権者無し。参加者のSNSにて感謝の言葉と次回開催情報漢検次回日程決定の貼り出し情報の拡散がありました。	どなたでも	漢検協会の受検料に準じる	募集人数20名 ↓ 前半20名、 後半25名 計45名に変更 40名申込 40名受検

4. 収支報告

令和7年度 収入の部

(単位:円)

区 分	概 要	①令和7年度予 算額	②令和7年度決 算額	差異②－①	率②／①
収入計		113,334,000	115,016,383	1,682,383	101.5%
指定管理料収入		98,910,000	98,910,000	0	100.0%
	指定管理料収入	98,910,000	98,910,000		
利用料収入		9,222,000	9,465,865	243,865	102.6%
	ホール利用料金収入	3,978,000	4,839,580		
	集会会議室等利用料金収入	3,973,000	3,529,680		
	機材器具等利用料金収入	1,271,000	1,271,340		
	還付金	0	▲ 174,735		
自主事業収入		4,631,000	6,239,308	1,608,308	134.7%
	ホール事業チケット等販売収入	4,481,000	6,091,933		
	各種教室・講座参加料収入	150,000	147,375		
その他収入		571,000	401,210	▲ 169,790	70.3%
	自動販売機・コピー機手数料収入	277,000	251,970		
	公衆電話料等収入	11,000	7,600		
	印刷機利用料収入	283,000	141,640		

4. 収支報告

令和7年度 支出の部

(単位:円)

区 分	概 要	①令和7年度予算額	②令和7年度決算額	差異①－②	率②／①
支出計		113,334,000	113,131,817	202,183	99.8%
人件費		41,407,000	39,607,649	1,799,351	95.7%
	社員人件費	23,016,000	23,120,098		
	パート人件費	10,513,000	10,854,751		
	本社管理費	5,846,000	3,600,000		
	施設管理巡回業務	2,032,000	2,032,800		
修繕費		2,200,000	1,840,003	359,997	83.6%
	修繕費	2,200,000	1,840,003		
光熱水費		14,238,000	14,530,383	▲ 292,383	102.1%
	光熱水費	13,658,000	13,947,790		
	消耗品	580,000	582,593		
一般管理費		5,853,000	5,349,023	503,977	91.4%
	旅費交通費	60,000	39,325		
	消耗品費	1,765,000	1,445,316		
	印刷製本費	100,000	0		
	通信運搬費	650,000	553,312		
	保険料	158,000	158,000		
	雑費	320,000	312,873		
	賃借料	2,800,000	2,573,117		
	什器備品費	0	267,080		
事業費（自主事業）		8,922,000	11,147,659	▲ 2,225,659	124.9%
	事業運営費	5,950,000	7,824,024		
	生涯学習事業費	450,000	813,215		
	広報宣伝費	2,522,000	2,510,420		
保守点検費		40,714,000	40,657,100	56,900	99.9%
	施設巡回点検(月1回委託分)	613,000	613,800		
	エレベータ保守点検	693,000	693,000		
	自動ドア保守点検	462,000	462,000		
	ホール電動椅子保守点検	346,000	346,500		
	特定建築物定期報告	165,000	165,000		
	建築設備定期調査	198,000	198,000		
	消防用設備等保守点検	293,000	293,700		
	自家用発電機実負荷運転試験	382,000	382,800		
	舞台音響設備保守点検	544,000	544,500		
	舞台機構設備保守点検	1,339,000	1,339,800		
	舞台等設備操作及び管理	14,520,000	14,520,000		
	舞台照明設備保守点検	1,075,000	1,075,800		
	ピアノ保守点検	88,000	88,000		
	空調熱源設備保守点検	1,379,000	1,313,400		
	ガス冷暖房機保守点検	303,000	303,600		
	冷却薬注洗浄	379,000	379,500		
	GHP空調機フィルター清掃業務	198,000	198,000		
	建築物環境衛生管理	1,209,000	1,221,708		
	自家用電気工作物保守管理	498,000	498,472		
	空調機器監視装置保守点検	636,000	636,900		
	清掃業務	11,820,000	11,820,600		
	機械警備業務	963,000	963,600		
	緑地維持管理	1,936,000	1,921,920		
	事業系一般廃棄物収集運搬処理	277,000	277,200		
	防火設備定期検査	247,000	247,500		
	防火対象物点検業務	99,000	99,000		
	陶芸釜保守点検業務	52,000	52,800		
収支差額(収入－支出)		0	1,884,566		

4. 収支報告

月 別 収 支 報 告

収入の部														
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和7年度状況
収入 月計		9,563,521	9,097,832	9,200,980	9,343,793	9,076,376	10,253,194	8,786,234	9,569,329	8,892,263	9,297,344	12,286,264	9,649,253	115,016,383
指定管理料収入		8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	98,910,000
	指定管理料収入	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	8,242,500	98,910,000
利用料収入		1,189,485	736,150	920,315	953,130	738,820	852,160	429,145	673,055	626,925	928,400	549,725	868,555	9,465,865
	ホール利用料金収入	801,820	348,100	545,950	530,770	160,640	400,990	212,620	365,760	224,780	595,890	252,380	399,880	4,839,580
	集会所講室等利用料金収入	340,840	286,610	291,140	340,850	305,360	298,720	202,490	289,080	282,330	266,880	256,480	368,900	3,529,680
	機材器具等利用料金収入	72,000	103,050	87,870	125,890	276,520	160,840	42,650	25,800	136,240	71,180	61,000	108,300	1,271,340
	還付金	▲ 25,175	▲ 1,610	▲ 4,645	▲ 44,380	▲ 3,700	▲ 8,390	▲ 28,615	▲ 7,585	▲ 16,425	▲ 5,550	▲ 20,135	▲ 8,525	▲ 174,735
自主事業収入		100,250	64,800	19,200	107,750	65,700	1,124,783	86,850	608,200	2,010	92,075	3,473,890	493,800	6,239,308
	ホール事業チケット等販売収入	100,250	64,800	19,200	100,850	0	1,124,783	72,850	587,200	2,010	78,100	3,459,090	482,800	6,091,933
	各種教室・講座参加料収入	0	0	0	6,900	65,700	0	14,000	21,000	0	13,975	14,800	11,000	147,375
その他の収入		31,286	54,382	18,965	40,413	29,356	33,751	27,739	45,574	20,828	34,369	20,149	44,398	401,210
	自動販売機・コピー機手数料収入	12,956	27,572	3,210	22,873	23,831	24,401	13,984	37,634	13,748	25,549	15,549	30,663	251,970
	公衆電話料等収入	960	760	730	1,270	440	480	230	950	60	210	150	1,360	7,600
	印刷機利用料収入	17,370	26,050	15,025	16,270	5,085	8,870	13,525	6,990	7,020	8,610	4,450	12,375	141,640
支出の部														
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和7年度状況
支出 月計		7,996,216	8,370,109	10,054,865	8,965,993	9,271,864	12,124,784	7,712,742	10,612,992	8,442,417	8,585,253	12,290,988	8,703,594	113,131,817
人件費		3,887,238	3,280,626	4,115,464	2,947,304	3,011,475	3,000,050	2,754,970	2,786,540	3,567,567	3,615,492	3,556,522	3,084,401	39,607,649
	社員人件費	2,322,495	1,926,957	2,627,514	1,727,817	1,775,562	1,820,203	1,525,709	1,539,650	2,226,469	2,025,971	2,063,503	1,538,248	23,120,098
	パート人件費	1,120,343	909,269	1,043,550	775,087	791,513	735,447	784,861	802,490	821,698	1,070,121	973,619	1,026,753	10,854,751
	本社管理費	275,000	275,000	275,000	275,000	275,000	275,000	275,000	275,000	350,000	350,000	350,000	350,000	3,600,000
	施設管理巡回業務	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	169,400	2,032,800
修繕費		0	214,500	0	601,700	46,035	482,900	0	21,868	0	0	0	473,000	1,840,003
	修繕費	0	214,500	0	601,700	46,035	482,900	0	21,868	0	0	0	473,000	1,840,003
光熱水費		815,524	942,380	912,320	1,445,246	1,855,379	2,116,906	1,298,066	1,238,054	621,602	1,143,373	1,233,041	908,492	14,530,383
	光熱水費	774,945	942,380	912,320	1,404,667	1,553,044	2,116,906	1,259,940	1,238,054	560,585	1,143,373	1,172,024	869,552	13,947,790
	備品・消耗品	40,579	0	0	40,579	302,335	0	38,126	0	61,017	0	61,017	38,940	582,593
一般管理費		610,519	363,933	433,863	565,976	219,295	598,653	449,783	285,122	340,011	312,513	408,906	760,449	5,349,023
	旅費交通費	4,443	4,100	0	2,342	694	2,442	7,217	2,350	3,508	2,573	9,656	0	39,325
	消耗品費	105,303	125,982	106,861	305,962	▲ 79,244	150,771	192,545	86,266	97,665	74,136	168,637	110,432	1,445,316
	印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通信運搬費（荷作運搬費+通信費）	45,898	44,098	46,669	63,549	41,697	83,437	47,507	4,803	45,935	45,331	40,030	44,358	553,312
	保険料	158,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	158,000
	雑費	66,740	12,450	13,930	16,820	62,637	11,340	16,830	14,400	15,600	13,170	13,280	55,676	312,873
	賃借料	230,135	177,303	266,403	177,303	193,511	350,663	185,684	177,303	177,303	177,303	177,303	282,903	2,573,117
	什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	267,080	267,080
事業費（自主事業）		1,204	319,306	744,354	202,548	313,476	2,706,281	34,094	2,171,278	389,187	770	3,879,329	385,832	11,147,659
	事業運営費	0	309,793	10012	168,991	0	1,843,975	0	1,443,301	227,646	0	3,437,664	382,642	7,824,024
	生涯学習事業費	1,204	438	48272	7,717	313476	167,161	7,920	71,927	5,500	770	185,640	3,190	813,215
	広報宣伝費	0	9,075	686,070	25,840	0	695,145	26,174	656,050	156,041	0	256,025	0	2,510,420
保守点検費（計）		2,681,731	3,249,364	3,848,864	3,203,219	3,826,204	3,219,994	3,175,829	4,110,130	3,524,050	3,513,105	3,213,190	3,091,420	40,657,100
	施設巡回点検（月1回委託分）	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	51,150	613,800
	エレベータ保守点検	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	57,750	693,000
	自動ドア保守点検	80025	0	0	150975	0	0	80025	0	0	150975	0	0	462,000
	ホール電動椅子保守点検	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	346500	0	346,500
	特定建築物定期報告	0	0	0	0	0	0	0	165,000	0	0	0	0	165,000
	建築設備定期調査	0	0	0	0	0	0	0	198,000	0	0	0	0	198,000
	消防用設備等保守点検	0	0	146,850	0	0	0	0	0	146,850	0	0	0	293,700
	自家用発電機実負荷運転試験	0	0	0	0	0	0	0	382,800	0	0	0	0	382,800
	舞台音響設備保守点検	0	0	0	544,500	0	0	0	0	0	0	0	0	544,500
	舞台機構設備保守点検	0	0	334950	0	0	334950	0	0	334950	0	0	334950	1,339,800
	舞台等設備操作及び管理	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	14,520,000
	舞台照明設備保守点検	0	0	0	0	537900	0	0	0	0	537900	0	0	1,075,800
	ピアノ保守点検	44,000	44,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,000
	空調熱源設備保守点検	221,856	11,314	102,064	11,314	221,854	11,314	221,854	0	90750	0	210,540	210540	1,313,400
	ガス冷暖房機保守点検	0	0	303,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	303,600
	冷却塔薬注洗浄	0	0	0	0	379,500	0	0	0	0	0	0	0	379,500
	GHP空調機フィルター清掃業務	0	49,500	0	0	0	49,500	0	0	49,500	0	0	49,500	198,000
	建築物環境衛生管理	14,007	255,991	71,741	35,991	44,791	255,991	178,991	35,991	22,241	255,991	13,991	35,991	1,221,708
	自家用電気工作物保守管理	41,543	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	41,539	498,472
	空調機器監視装置保守点検	0	0	0	0	0	0	636,900	0	0	0	0	0	636,900
	清掃業務	858,000	1,104,400	858,000	996,600	858,000	1,104,400	858,000	1,227,600	996,600	1,104,400	858,000	996,600	11,820,600
	機械警備業務	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	80,300	963,600
	緑地維持管理	0	320,320	320,320	0	320,320	0	320,320	0	320,320	0	320,320	0	1,921,920
	事業系一般廃棄物収集運搬処理	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	277,200
	防火設備定期検査	0	0	247,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	247,500
	防火対象物点検業務	0	0	0	0	0	0	0	0	99,000	0	0	0	99,000
	陶芸窯保守点検業務	0	0	0	0	0	0	52800	0	0	0	0	0	52,800